キャラクター名
夜刀神　刹那

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	学芸員
オプショナル		年齢	20	性別	男
覚醒	探求	衝動	憎悪	初期侵食率	38 %
出自	名家の生まれ	経験	大勝利	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	1	0			6
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	4	
運転：			芸術：			知識：料理	3		情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
過	白兵	6r+3		10		侵食率6　無形の影+コンセ
		0				
100%		0				
偽	白兵	9r+4		10		侵食率9　白銀+憎悪の炎

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウェポンケース	
要人への貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
古代種	P	N		
伊庭宗一	P　尊敬	N　嫉妬		
プロフェッサー	P 親近感	N　侮蔑		
PC4　天城星羅	P　信頼	N　憐憫		
定臣	P 無関心	N 無関心		
UGN	P 連帯感	N 不信感		
加藤文孝	P　誠意	N　侮蔑		

最大財産P:　10	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：ウロボロス	3	2						
効果：いつもの								
原初の赤：憎悪の炎	1	2+1	メジャー			シンドローム		
効果：憎悪を与える。対象は自分								
無形の影	1	4	メジャー					
効果：精神置換								
原初の黄：ミスディレクション	2	5	オート	武器		白兵		
効果：範囲を単体に変更させる。基本+3								
原初の白：フルパワーアタック	3	4+2	セットアップ				80%	
効果：Lv*5攻撃力増加								
カウンター	2	4	リアクション				80%	
効果：シナリオLV回　リアクションを命中判定で行い、成功するとそのまま攻撃をする。								
原初の黒：リミットリリース	1	6+2	リミットリリース				100%	
効果：基本+3　C-1　シナリオ1回								
戦神の祝福	3	20	メジャー				120%	
効果：攻撃力LV+4D　シナリオ1回								
フラットシフト	1	0	メジャー/リアクション				Dロイス	
効果：組み合わせたエフェクトの侵食率を0にする。シナリオ1回								
完全演技	1							
効果：								
影絵芝居	★							
効果：								
写真記憶	★							
効果：								
効果：								

PC3　推奨ワークス：UGN支部長
シナリオロイス：《プロフェッサー》推奨感情 P：自由 / N：自由
君は佐波芽市とは異なる市に配属された支部長だ。
君の支部は比較的平和で、人材も豊富だ。だからなのか、上層部からの出張依頼がやたら多い。
今日も今日とて"リヴァイアサン"霧谷からの極秘連絡回線が鳴る。
「さる筋からの情報です。佐波芽市にFHのセルが拠点を構え、大規模作戦を展開中とのこと。真偽は不明で、正直信頼性は難がありますが、無視するには大きすぎる事案です。貴方に確認をお願いしたい。何せあの街のUGNは少々"特殊"なので」
またか、と溜息をつきながらも、貴方は支部を後にする。
「潜伏していると情報のあったのはFHエージェント"プロフェッサー"です。……お気をつけて、くれぐれも」
珍しくもない霧谷の歯切れの悪さに、何か嫌なものを感じずには居られないままに。

武人の祖先を持つ刀の家計、夜刀神家の生まれ。
殺人の剣技は時代とともに失われ書物にて残るのみであったが、レネゲイドの発症とともに刹那が再現した。
書物にて残るものであるため、再現されたものが元のものと同等のものかは不明。
ノイマンであったため再現は容易であったが…。

もともとUGNエージェントで単純に能力の高さからの成り上がりで支部長になってしまった。
基本、戦いしかをみていなかったが、支部長になって被害を出すと後処理が面倒ということを知る。
そのため、戦い方を基本的に一太刀で〆るようにしていたところ、一瞬で仕留めるその姿から殺戮者と呼ばれてしまう。
本人曰く「サンソンと読んでくれ。苦しまないようにしたいんだ」